

人が生きる、 人が輝く東京へ

重点政策方針2017

平成29年7月
東京都

1 「人が生きる、人が輝く東京へ」

東京都は昨年12月、「都民ファーストでつくる『新しい東京』～2020年に向けた実行プラン」を策定し、「セーフシティ」「ダイバーシティ」「スマートシティ」の3つのシティを実現して「新しい東京」を創り上げていくための政策を、現在、全力で押し進めています。

一方、変化を続ける社会情勢に的確に対応し、「実行プラン」を着実に推進していくためには、喫緊の課題等を踏まえ、重点分野について、全庁横断的に一層の創意工夫を凝らし、取り組んでいくことが必要です。

私の目指す都政の要諦は、「人」に焦点を当てた「大義と共感」の行政にあります。人の持つ活力、これこそが東京の課題を克服し、持続的な成長をもたらす全ての基礎となるものです。

そこで、この度、「人」に着目し、妊娠、出産、子育て、また、学び、働き、年を重ねていくというライフステージに応じた政策を重点的に展開していく観点から、この「人が生きる、人が輝く東京へ 重点政策方針2017」を策定しました。

この方針の下に各種の取組を具体化、政策化していくことで、「ダイバーシティ」の実現を加速化し、明るく希望にあふれる未来の東京を築き上げてまいります。

東京都知事 小池百合子

2 本方針の特徴

- 「人が生きる、人が輝く東京」の実現に向け、都市の活力の源となる「人」に着目し、そのライフステージの移り変わりに応じて、質・量ともに充実し、あるいは、多様な選択が可能となる、8つの戦略を展開しています。
- これらは、今後の積極的な政策展開を導くための方向性を示すものであり、あえて、現時点では構想段階の事項も含めた内容になっています。
- この方針の下、政策を構築し、「実行プラン」の政策のブラッシュアップ及び平成30年度予算編成を進めていきます。
- 8つの戦略は、以下の4つの視点に立ち策定しています。

4つの視点

- ① 政策のベストミックスで相乗効果
 - …既存の政策でも組み合わせれば、1+1が2ではなく、3にも4にもなっていく。
- ② 創意工夫と新たな技術の活用
 - …新たな発想と先端技術を大胆に取り入れ、あらゆる場面に活かしていく。
- ③ 東京の持つ、資産・知恵・力を総動員
 - …有形のものから無形のものまで都や区市町村が持つ資源を掘り起こし、最大限活用していく。
- ④ 民間が持つ活力を最大限に発揮
 - …企業やNPOなどの積極的な社会活動を、都がしっかりとサポートしていく。

3 「人が生きる、人が輝く東京」の実現に向けた8つの戦略

1 結婚・妊娠・出産・子育てへの切れ目のないサービス

2 利用者ファーストの視点に立った保育サービスの魅力と質の向上

3 介護サービスや保育サービスを提供する場の整備促進

4 福祉サービスを支える意欲ある人材の確保・育成

5 「支えられる」社会から、誰もが元気に「支え合う」社会へ

6 格差のないまち・東京で誰もが活躍

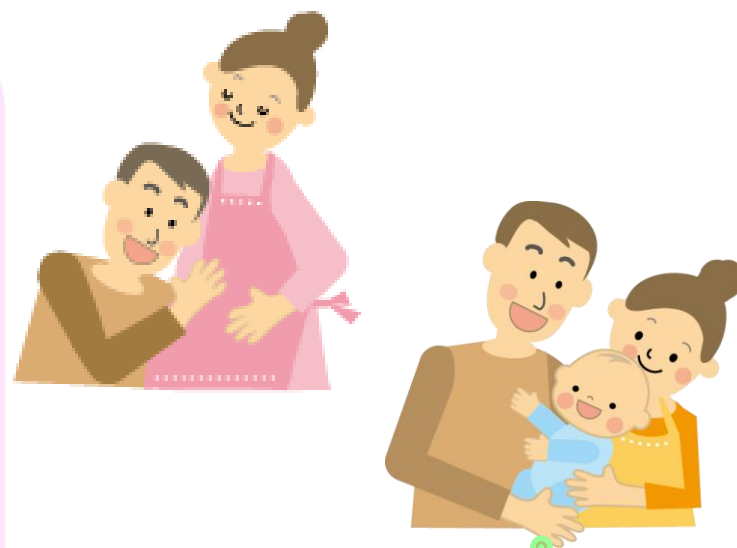
7 安全・安心で段差のないまち・東京

8 未来の東京・日本を支える人づくり

結婚・妊娠・出産・子育てへの切れ目のないサービス

結婚・妊娠・出産・子育てを、若い世代が自らのこととして積極的に考えられるよう、切れ目のない細やかなサービスを展開し、安心して子供を産み育てることができるまち、みんなで子育てを応援するまち、東京をつくります。

- **結婚や出産を希望する人を支援**
 - ・ 民間等で実施する婚活等の取組を支援
 - ・ 不妊検査・不妊治療の支援
- **お母さん、お父さんを支援(独りで悩まないで)**
 - ・ 産後ケアの充実
 - ・ 子育て支援の出前（赤ちゃんの世話、食事作りのサポートの実施）
 - ・ お母さんたちの交流の場の充実（民間団体を活用した子育てサークル・子育てひろばの拡充）
- **子育てに困ったときの相談体制の充実**
 - ・ 児童相談所・子供家庭支援センターの体制や機能の強化
 - ・ 身近な地域での相談の場づくり



こんなこともあったらイイナ……

- **街に子供と出かけよう**
 - ・ 子供連れのお母さん・お父さんが、気軽に立ち寄ったり、休憩できる場が、街の様々なところにある。

利用者ファーストの視点に立った保育サービスの魅力と質の向上

働きながら子供を産み育てる社会において、子育て支援を支える拠点として重要な役割を果たす保育所等について、利用者ファーストの視点に立ち、保育サービスの魅力と質の向上を図ります。

- **利用者満足度の高い保育サービスを提供**
 - ・ 語学教育や野外・自然体験など、特色ある保育プログラムを提供する事業者の創意工夫を支援
 - ・ 都独自の認証保育所の魅力アップを支援
- **多様なニーズに対応した専門的なサービスを充実**
 - ・ 医療的ケア児の受入れの支援
 - ・ 病児・病後児保育の充実
- **お母さん、お父さんの送り迎えの負担軽減**
 - ・ サテライト型保育の拡充
- **保育サービスの安全を確保**
 - ・ 巡回指導チームや指導検査の強化



こんなこともあったらイイナ…

- **利便施設を併設する保育所の整備**
 - ・ タオルやおむつも買える。
- **妊娠中からの入園予約**

介護サービスや保育サービスを提供する場の整備促進

増大する介護・保育ニーズに対応するため、創意工夫を凝らし、多様な整備手法を駆使しながら、福祉サービスの場の更なる整備を図り、待機児童の解消や地域包括ケアシステムの取組を加速化します。

■ 既存ストックを有効に活用し、介護サービスや保育サービスの場を整備

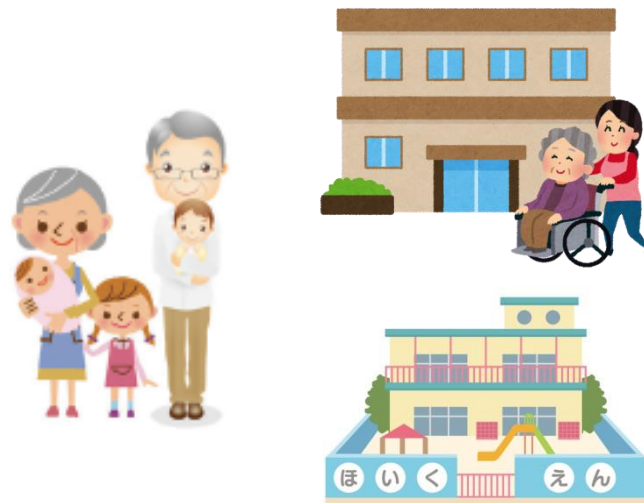
- ・ 都や監理団体等の土地、建物の一層の活用
- ・ 空き家等、民間資産の活用

■ 民間の力を活用して保育サービスを更に整備

- ・ 事業所内保育、企業主導型保育の地域枠を広げ、地域の子供の受入れを拡充
- ・ 「TOKYO子育て応援幼稚園」の更なる拡充

■ 分野や世代を超えたサービスの一体的な提供

- ・ 保育所と高齢者施設の一体型施設の整備
- ・ 高齢者や障害者の共生型サービスの提供
- ・ 住み慣れた地域に高齢者の在宅サービスと施設サービスをバランス良く整備



こんなこともあったらイイナ...

■ 親による保育の場の普及

- ・ 親による、みんなで協力して互いに支え合う保育

福祉サービスを支える意欲ある人材の確保・育成

少子高齢社会に対応するため、福祉サービスを支える人材の就業と処遇改善の取組等への支援を強化し、意欲あふれる人材の安定した確保・育成・定着を図ります。

■ 働きやすく魅力ある職場づくりを支援

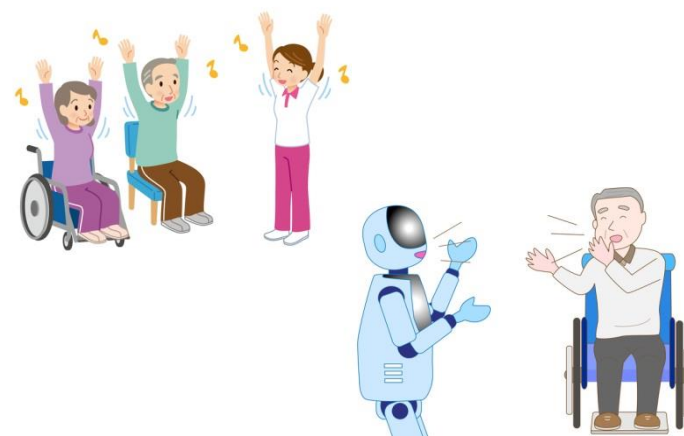
- ・ キャリアアップの仕組みづくりの支援
- ・ ライフステージに合わせた多様な働き方の支援
- ・ 子供の優先入所を活用して保育士の復職を支援
- ・ ICTやロボットを活用したスタッフの負担軽減

■ 多様な人材の活用を促進

- ・ マッチング、情報提供の充実による潜在的な人材の活用
- ・ 人生経験豊富な高齢者の参加の促進

■ 福祉の仕事の魅力を発信

- ・ 小学生や中学生の福祉施設での体験学習の充実
- ・ 福祉職場のイメージアップキャンペーン
- ・ 事業者の特色ある取組や現場の声を発信



こんなこともあったらイイナ…

■ AI 会話型ロボットの普及

- ・ 高齢者とAIロボットとのコミュニケーションで認知症を予防・改善

「支えられる」社会から、誰もが元気に「支え合う」社会へ

健康寿命を延伸し、誰もが元気に活躍し、生涯にわたり健やかで心豊かに暮らせる東京を実現するため、「支えられる」から「支え合う」社会へシフトします。

■ 健康寿命を延伸

- ・ 検診受診率の向上・職場での健康づくりの支援
- ・ 受動喫煙防止の推進

■ 培ってきたスキルやノウハウで社会に貢献

- ・ シニアボランティア（人生の達人）として活躍
- ・ 退職後も起業で社会貢献

■ 支え合いで高齢者の暮らしをサポート

- ・ 空き家を活用し生活支援付住まいの整備を促進
- ・ 地域の支援拠点における、早期予防を重視した介護予防の展開
- ・ 認知症の方と家族を支える地域づくりの推進
- ・ 介護者の相談や休養を支援する場の拡充

■ 雇用や社会参加促進のための新たな仕組みづくり

- ・ クラウドファンディングによる支え合い
- ・ ソーシャルファームの普及
- ・ 障害者、難病患者、がん患者等の雇用促進



こんなこともあったらイイナ…

■ スマート医療の展開

- ・ ICT、AIを活用した診療データの分析・蓄積による効果的な医療の実現
- ・ IPS細胞等の技術を活用した再生医療の展開

格差のないまち・東京で誰もが活躍

生活と仕事を両立させながら、自分らしく、自信と希望を持って、充実した生活を送れる、誰もが活躍できる、格差のないまち・東京を目指します。

■ 働き方改革の更なる推進

- ・ 多様な働き方の実現
 - ◇ 東京テレワーク推進センターにおける窓口相談の実施や体験機会の提供など、テレワークの一層の普及促進
 - ◇ 駅前等サテライトオフィスの導入促進
 - ◇ フレックスタイムの一層の推進
 - ◇ ボランティア休暇や週休3日制等による休み方改革の推進
- ・ AI・IoTを活用した労働生産性の向上

■ 女性の活躍を促進

- ・ 起業支援、様々な職業・職種への進出支援
- ・ 女性エグゼ登用の推進

■ 誰もが能力を発揮して活躍し、夢や希望を実現

- ・ ひとり親家庭の支援、こども食堂の普及
- ・ 就業に課題を抱える方のキャリア形成等を支援
- ・ LGBTなど、多様な人権課題に対応

■ 東京の経済成長を支える人材の育成

- ・ 優れた技術・ノウハウを持つ担い手の確保・育成



こども食堂



こんなこともあったらイイナ...

■ 有給休暇取得のルール化

- ・ 子育て世代が育児時間をしっかりと確保できるよう、一定数の有給休暇の取得をルール化

安全・安心で段差のないまち・東京

東京に住む人や、訪れる人に、東京を快適に感じてもらえるよう、道路のバリアフリー化などのハード面に加え、心のバリアフリーなどソフト面の取組も積極的に進め、安全・安心で段差のないまち・東京を目指します。

■ まちのバリアフリーを推進

- ・ 道路等の段差の解消
- ・ エレベーター、ホームドアの設置促進

■ 心のバリアフリーと情報バリアフリーを推進

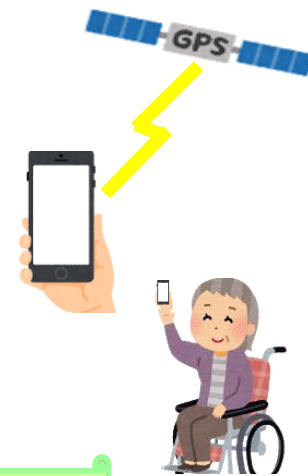
- ・ 福祉のまちづくりサポーターの養成
- ・ ユニバーサルデザイン教育の推進
- ・ 民間と連携したバリアフリーマップ、移動支援アプリの充実

■ 住民の力と技術の力で守る地域の安全・安心

- ・ 地域力の向上(自治会・町内会を更に元気に)
- ・ 地域の事業者との協力による見守り
- ・ 防犯カメラ、スマホ、GPSによる見守り



<道路のバリアフリー化>



こんなこともあったらイイナ・・・

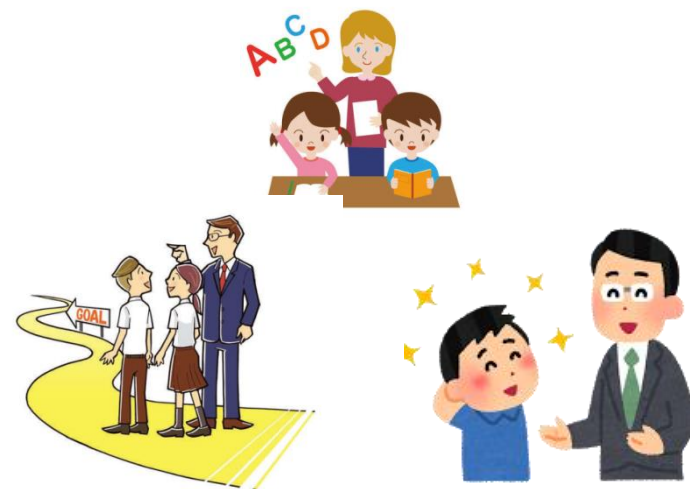
■ ICTを活用したバリアフリー

- ・ 高精度GPSの活用等によるスムーズで安全な移動の実現

未来の東京・日本を支える人づくり

2020年のその先も、東京ひいては日本が持続的に成長し、豊かで希望あふれる社会であり続けるため、未来の東京・日本を支える人づくりに積極的に投資します。

- **誰もが安心して学び、持てる可能性を伸ばすことができる、個を大切にした教育環境の整備**
- **国際社会に相応しい人づくり**
 - ・ 外国語教育、日本の伝統・文化理解教育などを充実し、グローバル人材を育成
 - ・ 学校教育における国際交流の活発化
- **AI時代を担う人材の育成**
 - ・ 企業等と連携したプログラミング教育の推進
 - ・ 高度IT人材の育成
- **「学校の働き方改革」を推進し、教育の質を向上**
- **悩みを抱える子供のサポートの充実**



こんなこともあったらイイナ・・・

- **ICTを駆使した教育の実施**
 - ・ ウェアラブル端末による歴史学習でのタイムスリップ体験
 - ・ 入院中の子もネットで学校の授業が受けられる

4 ライフステージに応じた戦略の展開

ライフステージ	就職期～結婚	出産前	出産・育児	子育て期	中高年	高齢期	
人生のイベント・課題	非婚化 晩婚化	初産年齢上昇	育児・子育て期に多忙な仕事 子供の安全・安心な居場所	収入格差	健康への不安 仕事・子育て・親の介護の同時並行	退職後の居場所・社会からの孤立 認知症・夫婦介護	
		待機児童問題	乳幼児期(0～6歳)	学齢期(6～18歳) 教育格差 いじめ・不登校・引きこもり	大学・就職(18～22歳)		
主な戦略展開	戦略1 結婚・妊娠・出産・子育てへの切れ目のないサービス ○結婚や出産を希望する人を支援 ○お母さん、お父さんを支援(産後ケアの充実など) ○子育てに困ったときの相談体制の充実		戦略8 未来の東京・日本を支える人づくり ○国際社会に相応しい人づくり ○AI時代を担う人材の育成 ○悩みを抱える子供のサポートの充実				
	戦略2 利用者ファーストの視点に立った保育サービスの魅力と質の向上 ○利用者満足度の高い保育サービスを提供 ○お母さん、お父さんの送り迎えの負担軽減		戦略3 介護サービスや保育サービスを提供する場の整備促進 ○既存ストックを有効に活用し、介護サービスや保育サービスの場を整備(都や監理団体等の土地、建物の一層の活用) ○民間の力を活用して保育サービスを更に推進 ○分野や世代を超えたサービスの一体的な提供(保育所と高齢者施設の一体型施設の整備)				
	戦略4 福祉サービスを支える意欲ある人材の確保・育成 ○働きやすく魅力ある職場づくりを支援(子供の優先入所を活用して保育士の復職を支援) ○多様な人材の活用を支援(人生経験豊富な高齢者の参加の促進) ○福祉の仕事の魅力を発信						
	戦略5 「支えられる」社会から、誰もが元気に「支え合う」社会へ ○健康寿命を延伸 ○培ってきたスキルやノウハウで社会に貢献 ○支え合いて高齢者の暮らしをサポート ○雇用や社会参加促進のための新たな仕組みづくり						
	戦略6 格差のないまち・東京で誰もが活躍 ○働き方改革の更なる推進(多様な働き方の実現、AI・IoT活用など) ○女性の活躍を促進(起業支援など) ○誰もが能力を発揮して活躍し、夢や希望を実現 ○東京の経済成長を支える人材の育成						
	戦略7 安全・安心で段差のないまち・東京 ○まちのバリアフリーを推進(道路等の段差の解消、ホームドアの設置促進など) ○心のバリアフリーと情報バリアフリーを推進 ○住民の力と技術の力で守る地域の安全・安心						
	8つの戦略は、妊娠、出産、子育て、学び、働き、年を重ねていくというライフステージに対応しつつ、働き方改革、女性の活躍、障害者施策といった横断的な課題にも対応						

5 東京の持つ∞(無限)の可能性を活かして

- 明るく希望に満ちた未来の東京の実現に向けて、様々な視点から創意工夫を凝らし、また、個々の政策を組み合わせ、発展させることで、これまでにない取組を方針として示しました。
- 8つの戦略は、妊娠、出産、子育て、学び、働き、年を重ねていくというライフステージの変化に応じたものであるとともに、働き方改革、女性の活躍、障害者施策といった横断的な課題にも対応しています。今後、その実現に向けて全庁横断的に更なる検討を進め、政策化・予算化し、具体的な展開を図っていきます。
- 物事は縦だけではなく横からも見なければ、良いアイデアは出てきません。ここでは8つの戦略を示しましたが、この8という数字も横にすれば「∞」、無限大になります。
- 東京の持つ無限の可能性、これを存分に引き出し、明るく希望あふれる未来の東京の実現に向けて全力を尽くしていきます。